

石居太楼 貿易家。インドネシアとの民間交流に献身。

いしいたるう

白馬会・・・1896 = 滋賀県長浜の琵琶湖畔で農業を営む米問屋の次男に生まれる。

日露戦争終 1905 = 9歳 :

敦賀商業学校に入学し、ポート部に所属するかたわら、野球部創設にも参画。敦賀がロシア経由でヨーロッパと結ぶ物流拠点であり、学校でも語学教育に熱心だったことから、海外雄飛を志すようになり、

明治天皇没 1912 = 16歳 :

この年、\_先輩が卒業と同時にスマトラに渡航して商売を始めたことから、南洋に照準を合わせ、

第一次大戦始 1914 = 18歳 :

卒業すると、潮谷商会に入社して南洋貿易部に所属。

ロシア革命 1917 = 21歳 :

第一次大戦が始まって未曾有の好景気が到来し、南洋市場を日本が席卷するなか、  
\*インドネシア・ジャワのスラバヤ支店に赴任。日本人の差別の無い正札販売でインドネシア人に好意を持たれるのに応えるかのように、インドネシアに心身ともに奪われて行くが、

本格政党内閣 1918 = 22歳 :

\_大戦が終わるとともに、バブルが崩壊、会社整理の事態となって、

バタビヤ条約 1919 = 23歳 :

シンガポールの日本人学校に俳人飯田蛇笏の高弟藤原則夫が赴任、シンガポールを拠点にジョホールでゴム園を経営する後の義父亀井平一が意気投合して結社をつくり、句誌を創刊。

大暴落・・・ 1920 = 24歳 :

\_帰国、西田天香の「懺悔の生活」を読んで感銘、生涯の師となる天香を訪ね、一燈園で修行生活後、

原敬首相暗殺 1921 = 25歳 :

銀行からの依頼を受けた会社整理委員の肩書で、再び蘭領東印度に渡る。失意のなか手際の良く清算して高い評価を得るも、日本に帰らずに現地で自立する道を選択、スマランで知人と合資会社潮谷洋行を設立、処分した在庫品を買い戻して貿易商として再出発した。

関東大震災 1923 = 27歳 :

自らの奉仕の精神・利益の社会還元を理想と共同経営者の意見の相違が顕著になってきたため、

共産党事件 1928 = 32歳 :

\_退社してバタビヤに移り、バタビヤ日本人会書記に就任。日本の商品を直売する直営の生活協同組合をつくるなどめざましい活躍をし、卓越した語学力・交渉力で各方面から信頼を得、会長にまで昇進する間、

世界恐慌・・・ 1929 = 33歳 :

亀井平一の長女八重子と結婚。一燈園での修行生活を体験して貰うべく、新妻を一時帰国させる間、バタビヤに転居してきた義父から俳句の薫陶を受け、総領事らと結社をつくる。以後、ジャワで俳句ブーム。

海軍軍縮条約 1930 = 34歳 :

妻が最新の手編み機の扱い方まで習得してバタビヤに戻り、

満州事変・・・ 1931 = 35歳 :

長男も誕生。\_再び貿易を志し、新会社日本商会を設立。早くもこの年、新たな市場開拓をめざしてウガンダへ飛び、東アフリカ各地を視察するが、満州事変による国際環境激変で挫折。

五一五事件 1932 = 36歳 :

ジャワでは、兄にスラバヤ支店を、義父にスマラン支店を預け、自らは社長兼バタビヤ支店長として蘭領東印度全域を飛び回り、農民に農機具や手動ポンプの使い方を指導したため、商品は飛ぶように売れ、ジャワの田植え風景を一変させて行くが、

日中戦争始 1937 = 41歳 :

健保+総動員 1938 = 42歳 :

\_オランダ官憲から追われていた独立運動家ユスフ=ハッサンが突然訪問してくると、親身になって世話、

日米開戦・・・ 1941 = 45歳 :

戦局暗転を感じて妻子を日本に帰国させ、\_ユスフを日本へ密航させることに成功してまもなく、日米開戦となるや、他の在留日本人とともにオランダ官憲に拘束され、財産一切を没収されて収容所に入れられ、

・・・ 1942 = 46歳 :

\_日本軍がジャワ進攻してきたため、オーストラリアのアデレードの収容所へ移送されたが、アメリカとの捕虜交換で解放されると、シンガポールで交換船から下船して日本軍政下にあったバタビヤに戻り、ジャワ邦人同業組合の監事に就任、

敗戦・・・ 1945 = 49歳 :

\_敗戦後の残務整理をこなした後、

新憲法施行 1947 = 51歳 :

\*最後の引揚げ船で日本の家族のもとへ帰ったが、すぐに上京、蘭領東印度引揚げ互助会を設立し、政府から援助金を引き出すべく奔走する一方、GHQ支配下ながら、経済協力と国際親善を目的に東印度貿易協会(後の日本インドネシア協会)を設立し、専務理事に就任。

三大事件・・・ 1949 = 53歳 :

インドネシア連邦共和国成立。

朝鮮戦争始 1950 = 54歳 :

独立回復・・・ 1951 = 55歳 :

\_インドネシア農林省から招聘されて、農機具の共同生産計画のため現地に向かう。この間、オランダからの独立戦争でゲリラに身を投じ、不明となっていたユスフを探し出し、

メデー-事件 1952 = 56歳 :

\_日本に呼んで病気の治療をさせた。

\_以後、現地で日本商会を切り回すことになった長男とともに、1年の大半をインドネシアで過ごし、経済技術協力・戦後賠償・零細農民救済等、憑かれたように働き続ける。

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

メデー-事件 1952 = 56歳 :

JALハイジャック 1977 = 81歳 :

成田衝突・・・ 1978 = 82歳 : {東南アジア研究}に自伝「半世紀の歩み」を掲載。

ジャバ 機墜落 1985 = 89歳 :

\*それまでの活動が評価され、第三回アジア=アフリカ賞を受賞して、

リクルト事件 1988 = 92歳 :

肌身離さず誰にも見せなかった備忘録を長男に託して、\_没した。

産経「日本人の足跡2」,